

3 研究のまとめ

(1) 成果

- 小学校音楽科で育成を目指す「知識」の内容や生きて働く「知識」についての考え方を明らかにすることができました。
- 小学校音楽科で育成を目指す「知識」の内容や生きて働く「知識」についての考え方を基に、児童の実態に応じた「つながり発見シート」や「つながり発見シートの手引き」、「使いたい言葉の例」を作成することができました。
- 児童が生きて働く「知識」を身に付けるために、児童の考えを可視化する指導は、児童が自分のイメージや感情、経験を結び付けながら、自分なりの理解をする手立てとして有効であることが分かりました。また、児童は、「知識」が更新される過程を見取りながら、自分の学びの成長を自覚できることが分かりました。

(2) 課題

- 「知識」を可視化させることによって、一人一人が持っている「知識」を見取ることはできましたが、「知識」には自分なりの理解という特質があるため、評価が難しいと考えます。自己評価を含めた個に応じた評価の在り方を検討する必要があります。
- 音楽の授業で学んだことを生活で生かす経験を通し、それらを生活の中で生かしていこうとする意欲を高めるための指導の工夫する必要があります。